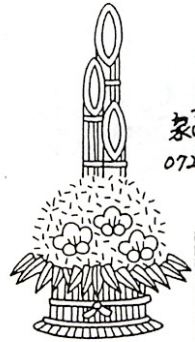


NO 217

泉南走ろう会

泉南スポーツ社
0724(83)4663



新年明けましておめでとう御座います。

新年の挨拶が遅れまして申し訳御座いません。今年には2000年、二十世紀も今年で終わります。去年は女性会員が入会され例会も賑やかに楽しみましております。今年も恒例の初詣マラソンをやりました。参加者は四名(岡田さん、西さん、宮下さん)と少なかつたですが気温は暖かく種河神社、伊賀美神社、日根神社を廻り途中で出口さんに出会いました。去年は私は足の故障でレースは神鍋高原しか参加出来ませんでした。今年にはもう少し大会に参加したいと思えます。まず始めは一月十津川マラソン、二月の泉州マラソンは会員の皆さんは多数参加のようですが私は抽選モレで欠場、三月は美山マラソン、四月は桃山マラソンに参加予定です。又ウルトラも走りたいと思っております。夏には、皆さんと登山にも一緒にいきたいと思っております。二十世紀最後の年楽しく走りましょう。

栗野原泰

お知らせ

一、例会

・二月十三日

場所 種河神社

コース 未定

・二月二十七日 九時集合

場所 種河神社

コース 未定

二、ビデオの貸し出し

昨年十月十七日に行われた和歌山城・高野山ウルトラマラソンのビデオを入手しています。このビデオには参加された方、殆どが写っており参加者のインタビューの様子も工夫されています。我が走ろう会でも森野君本人と友人、西夫妻、宮下さん、堀池さんが写っていました。ご覧になりたい方がおられましたらお貸しします。

三、大会案内

・三月五日

種目 熊取ロードレース

十キロ、五キロ、三キロ

申し込みは一月二十九日迄で熊取ひまわりドームで出来ます。但し印鑑と参加費二千円それに五十円切手が必要です。

この大会の楽しみは、何といってもレース後の抽選会、旅行クーポン券、自転車、スポーツバッグなどが当たります。今年はまだ美人ランナーで知られる谷川真理さんが一緒に走られるそうです。

・三月十二日

美山マラソン

種目 フルマラソン、ハーフマラソン、五キロ、三キロ

申し込み 一月三十一日迄

参加費 三千円

コースはアップダウンが多く結構ハードです。

交通手段は車での参加予定で約一時間半ほどです

参加予定 657名

・四月九日

桃山桃源郷マラソン

種目 二十キロ、三キロ

申し込み 二月十日迄 但し定員になり次第締め切られます。

参加費 三千円

コースはスタート後しばらく町の中、桃の花の中を走り、その後高野山ウルトラマラソンコースの一部を走ります。

レース後種河神社にてお花見を兼ねてバーベキューを予定しています。



ウルトラマラソン大会情報

例年9月に開催されていた野辺山のウルトラマラソンは、今年5月14日に開催されるとの話です。9月は農繁期でボランティアを集めるのが大変というのが開催時期の変更理由だそうです。今更ながら、ウルトラマラソンは大勢のボランティアに支えられているのだと認識を新たにしました。昨年参加した人のところには今年の申込要綱が送られてきているようです。参加予定の人は時期を間違えないようにしてください。

高野山110kのゴール後私たち泉南走ろう会と意気投合した熊野走らんかいの松田さんから「第二回熊野100kマラソン」のお知らせがときました。5月28日那智山周辺にて開催、申し込み期限は2月15日、定員50名とのこと。興味のある方は
〒647 0072
和歌山県新宮市蜂伏6の11

奥熊野100kマラソン事務局
横井征一郎様までお問い合わせください



四、泉州国際マラソンについて

日頃、忙しく例会に参加出来なくて、新会員の方とも会う機会のない人は、新会員と顔を会わせ、親睦を深める良い機会になると思いますので是非一緒に参加して下さい。南海線を利用される方は、泉佐野駅を八時十八分頃の電車となります。又阪和線やその他を利用される方は、浜寺公園駅前で九時頃に待ち合わせたいと思います。打ち上げ会の参加も宜しく御願いたします。

打ち上げの予定は、マラソンの疲れを樽井温泉で癒した後、「魚政」にて5時より行いたいと思います。

参加希望の方は、二月十三日までに必ず連絡して下さい。

連絡先は、岡田まで御願いたします。

料理 かにすき、又はうどんすき

会費 五、六〇〇〇円程度

五、

今年はシドニーオリンピックの年、そこで気になるのが女子マラソンの代表となる3名である。現時点で確定しているのが一橋選手、次に一歩リードしているのが山口選手、残り一名、しかしこれもタイムによっては、分からないところである。それを決める選考大会が大坂女子マラソンと名古屋女子マラソン、今年の大坂女子マラソンには前回、前々回のオリンピックで銀、銅を取っている有森選手ほか有力選手が出場、女の熱い戦いが一月三十日に行われる。マラソンファンにとっては楽しみなどころである。何と言っても日本の女子マラソン界は層が厚く実力選手が多い。それに対し男子マラソンは少し物足りないところである。しかし一番気になるのは、アジア大会でぶつちぎりで優勝を飾り日本新記録を作った高橋尚子選手の動向。多分、名古屋大会に出るのでは？



物思いは三色【パンジー】
スミシ科の1年草
開花期／10月～6月

物思いにふける愛らしい表情を見せるパンジー。地元農家で大切に育てられたパンジーが、「冬」のとっとり花回廊を明るく彩り、春への期待感を高めてゆく。

年の初めに

石井繁貴

大坂女子マラソン、別大マラソン、東京国際マラソンと大きなマラソンの大会が続く季節、今年オリンピックイヤーということで、例年以上に面白が増しています。口火を切る大坂女子で今年是有森裕子さんがシドニー出場をかけて走ります。

有森さんといえばアトラクタオリンピックでの「自分で自分を誉めたい」という言葉が有名ですが、実際にはその前に「初めて」という一言がついていました。

ランナーズ98年11月号に載った話なのでご覧になった方も多いと思いますが、そもそも「自分で自分を誉める」というのは88年第六回都道府県女子駅伝の大会プログラムに高石ともや氏が書いた詩の一部でした。その大会に岡山の補欠として参加したのが有森さんでした。その大会で走ることすらできず悔しい思いをした彼女は、ずっと満足できる走りを目指し続け、8年後、「ようやく」満足のいく走りができたのでしよう。そういう話を聞くと「初めて」ということばがとて重みを持った言葉であることがわかります。

昨年、私は15の大会に参加しましたが、満足のいく走りができた大会はほとんどありません。今年もまた、いくつもの大会に参加する予定ですが、一つでも多く「自分を誉められる」走りをした自分に会いたいものです。

